

演習(集合研修)

日程	時間		単元/主な内容	ねらい	講師
1日目			● 講義		
			香川県における災害・感染症に係る応援派遣時の看護支援活動		
	50分	【講義】	・香川県の災害・感染症に係る応援派遣・医療提供体制の状況や対策(派遣の仕組み、登録含む) ・香川県看護協会における災害・感染症に係る応援派遣時の看護支援活動	災害時および感染症の発生・まん延時の看護職の活動の実際を想定することができる	
	10分		災害支援ナースとしての心構え ・支援側・受援側の立場の理解	応援派遣に際し、受援者や支援者が相互協力するために必要な知識を学ぶ	
	45分	【演習(災害)】	● 災害時の看護職の活動の実際 1) 派遣決定から出発までの準備 ワーク: 派遣決定までの調整と準備、派遣決定から出発までの準備、携行品、活動の原則	・災害時の看護職の活動の実際を想定することができる	
	15分		2) 支援者としての心構え	・災害時に看護職として活動する際の基本的な心構えがわかる	
	45分		3) 活動場所の違いによる活動の特徴(医療機関、避難所)		
	40分		4) CSCA(TTT) ワーク: 安全管理	・災害時の看護職の活動の展開と展開にあたっての留意事項がわかる	
	120分		5) 方針に沿った活動 ワーク: 救急搬送や発熱者等の対応、新たな活動を依頼されたら、記録と報告、活動終了に向けて、帰還後に行うこと		
	5分		まとめ		
2日目	10分		オリエンテーション		
R6.1.20	60分	【演習(感染症)】	● 新型コロナなど新興感染症患者の看護 1) 感染拡大・重症化の予防 ・手指衛生、PPE(狭い空間や自宅訪問等を想定し、個人防御具着脱・区域ごとのポイント)の体験 ・ゾーニング(環境整備・廃棄物・寝具・食器の取り扱い、感染が拡大した場合のゾーニングの在り方、自分が指導する場合など)の体験	医療機関、療養施設、高齢者施設、避難所、自宅など施設ごとの違いや特徴を踏まえた標準予防策およびゾーニングの基礎を学ぶ	
	60分		2) 安楽な呼吸を保つための看護 ・酸素療法や吸引が必要な患者への対応 ・呼吸理学療法・体位ドレナージ・ポジショニングの実際 ・認知症患者など、感染対策を守れない患者への対応 ・清潔ケア時の全身観察と注意点の理解	感染予防策(PPEを装着)を実施したうえで、安楽な呼吸へのケアや日常生活援助を体験的に学ぶ	
	60分		3) 集中治療室内で集中治療管理 ・トラブルシューティングなどの事例検討をおこなう	集中治療室で使用する医療機器及び生体モニターの管理及び生じやすいトラブルについての基礎的な知識を学ぶ	
	30分		4) 多職種連携による医療提供 ・他施設での連携の難しさや留意点を学ぶ	派遣先の医療機関等における指揮命令系統や各専門職が担う役割を理解し行動ができる	
	30分		5) 患者・家族へのケア・看取り	応援派遣の際に生じる事例を通して、隔離による不安、意思決定支援、看取りケア、死亡時の対応を理解する	
	30分		まとめ		